

年 組 名前：

都留一中は、生徒が制作したふるさと時代祭りの様子をあしらったモザイクアートを、都留市中央3丁目の教育プラザ都留に展示している。モザイクアートは高さ約1・6m、幅約3・5m。学年ごとに制作し、大名行列、八朔屋台、獅子神楽の様子を表現した計3枚を展示している。



赤池 悠、武田 寛明、森 航平(富士北麓) 飯野 稔平(大月・上野原) 森 航平(都留)

時代祭り モザイク作品に 都留一中生が制作、校外展示



展示されているモザイクアート

＝教育プラザ都留

モザイクアートの制作は毎年行われているが例年、学外で展示しない。今年は作品のモチーフが都留の人々にとって非常になじみ深いふるさと時代祭りであることから、公共施設に展示している。生徒会長の若菜建心さん(15)は「学校のみならず力を合わせて作った。地域の人たちにも喜んでもらえる作品に仕上がったので、多くの人に「見てもらいたい」と話している。」

る。1枚につき1枚四方の色画用紙5万8320枚を使っている。約1カ月かけて完成した。モザイクアートの制作は毎年行われているが例年、学外で展示しない。今年は作品のモチーフが都留の人々にとって非常になじみ深いふるさと時代祭りであることから、公共施設に展示している。

(2024年11月26日付 山梨日日新聞 18面)

問1

都留一中の生徒は、なにをあしらったモザイクアートを展示していますか。

.....

問2

1枚のモザイクアートの大きさと面積を教えてください。

高さ：..... 幅：..... 面積：.....

問3

制作したモザイクアートのテーマを教えてください。

.....

問4

1枚のモザイクアートには、どのような用紙を何枚使っていますか。

.....